



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月8日

上場会社名 株式会社マツオカコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 3611 URL https://www.matuoka.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼COO (氏名) 松岡典之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (グループ管理本部管掌) (氏名) 金子浩幸 (TEL) 084-973-5188
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	44,817	△4.6	895	ー	3,204	34.8	1,916	80.2
2023年3月期第3四半期	46,967	25.2	△41	ー	2,376	250.4	1,063	295.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,630百万円(7.5%) 2023年3月期第3四半期 5,235百万円(159.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	191.94	164.89
2023年3月期第3四半期	108.51	102.66

(注) 第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(発行残高15億円)には希薄化を可能な限り抑制することを目的として取得条項(現金決済条項)が設定されているものの、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は株式に転換される可能性がある最大の株式数で計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	66,749	37,690	51.5
2023年3月期	59,295	32,305	49.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 34,404百万円 2023年3月期 29,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	40.00	40.00
2024年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年3月期(予想)	ー	ー	ー	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	△7.6	1,100	ー	3,900	21.8	2,500	49.2	250.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 2社 (社名) 嘉興茉織華華遠服飾有限公司、上海茉織華漂洗有限公司

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	10,081,900株	2023年3月期	10,081,900株
2024年3月期3Q	95,047株	2023年3月期	94,837株
2024年3月期3Q	9,986,990株	2023年3月期3Q	9,802,063株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、長引くインフレと、各国の金融引き締め政策の継続等が景気回復の下振れ要因となったほか、中東地域をめぐる不安定な情勢や中国経済の減速懸念等、国際情勢が一段と不安定化しており、依然として不確実性の高い状況が続いております。

わが国経済においては、社会経済活動の正常化や大幅な賃上げ、緩和的な財政・金融政策等が景気を下支えし、緩やかな回復基調にあるものの、資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇に歯止めがかからず、海外経済の下振れがリスクとなる等、引き続き先行き不透明な状況にあります。

このような経済環境の下、当第3四半期連結累計期間の受注の状況につきましては、引き続きアパレル製品の需要は回復傾向にありましたが、暖冬の影響により追加受注が弱含みで推移しました。また、業界全体を通して流通在庫が解消していないなか、天候不順も影響して、品切れと在庫リスクを最小限に抑え、状況を見ながら発注する動きが高まりました。当社では、顧客の機動的な発注に対して、グローバルに展開する生産拠点と柔軟に対応できる生産体制を整備することで、受注獲得を推進しました。

生産の状況においては、引き続き、中国からASEAN諸国等への生産地シフトを推進したほか、ベトナムとバングラデシュの新設工場を中心に生産能力の拡大を図りました。また、受注量に合わせた生産ラインの構築や、生産性や品質向上に寄与する機械設備の導入等によって、生産効率と利益率のアップに貢献しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は448億17百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は8億95百万円（前年同期は営業損失41百万円）、経常利益は32億4百万円（同34.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億16百万円（同80.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて74億53百万円増加し、667億49百万円となりました。主な要因としては、受取手形及び売掛金の減少11億77百万円、棚卸資産の減少6億12百万円等があったものの、現金及び預金の増加60億28百万円、有形固定資産の増加22億74百万円等があったことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて20億68百万円増加し、290億59百万円となりました。主な要因としては、支払手形及び買掛金の増加9億3百万円等があったことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ53億85百万円増加し、376億90百万円となりました。主な要因としては、配当金の支払3億99百万円等があったものの、為替換算調整勘定の増加34億9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加19億16百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、本日（2024年2月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」及び「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,064	21,093
受取手形及び売掛金	8,059	6,881
電子記録債権	1,265	1,671
商品及び製品	2,650	3,031
仕掛品	5,346	4,788
原材料及び貯蔵品	3,592	3,156
その他	1,603	1,768
貸倒引当金	△25	△26
流動資産合計	37,556	42,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,896	13,649
その他（純額）	9,597	7,119
有形固定資産合計	18,494	20,769
無形固定資産		
その他	2,146	2,352
無形固定資産合計	2,146	2,352
投資その他の資産		
その他	2,974	2,126
貸倒引当金	△1,875	△863
投資その他の資産合計	1,099	1,263
固定資産合計	21,739	24,384
資産合計	59,295	66,749

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,141	8,045
電子記録債務	575	815
短期借入金	6,452	6,366
1年内返済予定の長期借入金	401	889
未払法人税等	745	754
賞与引当金	513	480
その他	1,692	1,945
流動負債合計	17,522	19,297
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,500	1,500
長期借入金	6,164	6,225
退職給付に係る負債	438	443
資産除去債務	667	819
その他	698	773
固定負債合計	9,468	9,762
負債合計	26,990	29,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	584	584
資本剰余金	2,258	2,258
利益剰余金	22,456	23,973
自己株式	△246	△246
株主資本合計	25,052	26,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	57
繰延ヘッジ損益	△8	△8
為替換算調整勘定	4,474	7,884
退職給付に係る調整累計額	△84	△99
その他の包括利益累計額合計	4,417	7,834
非支配株主持分	2,834	3,285
純資産合計	32,305	37,690
負債純資産合計	59,295	66,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	46,967	44,817
売上原価	42,972	39,832
売上総利益	3,995	4,984
販売費及び一般管理費	4,037	4,089
営業利益又は営業損失(△)	△41	895
営業外収益		
受取利息及び配当金	60	138
為替差益	2,224	2,003
補助金収入	240	149
その他	111	245
営業外収益合計	2,636	2,536
営業外費用		
支払利息	103	136
債権売却損	38	62
社債発行費	24	—
その他	51	29
営業外費用合計	217	227
経常利益	2,376	3,204
特別利益		
投資有価証券売却益	—	210
関係会社清算益	11	124
特別利益合計	11	334
特別損失		
固定資産売却損	10	—
特別退職金	300	—
特別損失合計	310	—
税金等調整前四半期純利益	2,077	3,538
法人税等	1,074	1,541
四半期純利益	1,003	1,997
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△60	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,063	1,916

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,003	1,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	20
繰延ヘッジ損益	32	0
為替換算調整勘定	4,272	3,640
退職給付に係る調整額	△39	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	△29	△6
その他の包括利益合計	4,232	3,633
四半期包括利益	5,235	5,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,681	5,177
非支配株主に係る四半期包括利益	554	453

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。